



DLX CURIOSITY 2025 年度年間予定

2025 年度 DLX CURIOSITY は、以下の内容を予定しています。

Curiosity は、これらの専門領域や研究分野において、デザインを触媒とした新たな可能性の広がりを、参加企業の皆様と共に探索していきます。以下に挙げるメインホスト以外に、DLX 教員、DLX デザインラボのメンバー達が皆様をお迎えします。

第 1 回

メインホスト：山中俊治（東京大学 特別教授）

https://www.2121designsight.jp/program/future_elements/director.html

日時：4 月 10 日(木)16：00～

会場：DLX

内容：トークセッション（ディスカッション、Q&A に重点）、のち懇親会

日本を代表する工業デザイナーである山中俊治先生は、DLX 設立以来一貫して DLX をリードして来ました。Curiosity2025 年度第 1 弾は、その山中先生にオープニングを託します。昨年 21_21 にて開催された「未来のかけら展」をはじめ、これまでの仕事を振り返っていただくとともに、ご自身や DLX の今後についてカジュアルに語っていただきます。参加者の皆様との質疑応答やディスカッションもまじえてのセッションです。

第 2 回

メインホスト：杉原加織（東京大学 准教授）、Yuri Klevanov（DLX デザインラボ 共同ディレクター）

<https://sugiharalab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

日時：5 月 21 日(水)16：00～

会場：DLX

内容：ラボプレゼンテーション、アイディエーションワークショップ、のち懇親会

杉原研究室での研究対象はメカノクロミックポリマーです。このポリマーは外力に反応して構造を変え、変色を起こします。杉原研究室では、その変色特性をデータ化し、展開可能なスケールとして分析する研究をしています。また、DLX Design Lab とのコラボレーションを通して、通常はナノスケールの世界で用いられるメカノクロミックポリマーの、日常生活でのヒューマンスケールな応用可能性を探索しています。今回は杉原先生のラボプレゼンテーションのあと、DLX オリジナルのアイディエーションワークショップをお楽しみいただきます。



第3回

メインホスト：Miles Pennington（東京大学 教授）、DLX デザインラボメンバーズ

<https://www.designlab.ac/>

日程：8月

会場：TOKYO NODE LAB（虎ノ門ヒルズステーションタワー）（仮）

内容：DLX デザインラボの最新情報プレゼン（非公開情報含む）、のち懇親会

DLX デザインラボでは、東京大学生産技術研究所の研究室、その他の学部の研究室、ひいては企業などキャンパス外の組織とともに、常時複数の研究プロジェクトが進行しています。これらのプロジェクトの指揮を執る Miles Pennington 先生がホストとなり、DLX デザインラボの最新情報を皆様とシェアします。未発表の情報にも触れることが出来るチャンスです。

第4回：10月～11月を予定

第5回：1月～2月を予定

第4回、第5回は複数のオプションがあり、ホストとしては以下の研究者が候補となっています。

松久 直司（准教授）

テーマ：インタラクティブ電子デバイス

<https://www.naojimatsuhisa.com/>

松永行子（教授）

テーマ：ヘルスケア、血管

<http://www.matlab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

大石岳史（准教授）

テーマ：3D マッピング、文化・歴史への応用

<https://www.cvl.iis.u-tokyo.ac.jp/>

年吉洋（教授）

テーマ：MEMS（Micro Electro Mechanical Systems）

<http://toshi.iis.u-tokyo.ac.jp/toshilab/>

坂本慎一（教授）

テーマ：環境音響工学

<https://www.acoust.iis.u-tokyo.ac.jp/>

曾我昌史（准教授）



テーマ：生命科学、生態学、植物とウェルビーイング

<https://www.masashi-soga.com/>

竹内昌治（教授）

テーマ：マイクロ・ナノデバイス技術の応用、培養肉

<https://www.hybrid.t.u-tokyo.ac.jp/>

本間裕大（准教授）

テーマ：都市環境数理工学、建築

<http://www.honma-lab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

菊本英紀（准教授）

テーマ：複雑系環境制御工学、都市・建築環境

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/~kkmt/>

瀬崎 薫（教授）

テーマ：マルチメディア通信システム、ウェアラブルデバイスを用いた子育て行動の検知技術の開発

<https://www.mcl.iis.u-tokyo.ac.jp/>

池内与志穂（准教授）

テーマ：分子細胞工学、脳神経細胞

<http://www.bmce.iis.u-tokyo.ac.jp/>

菅野 裕介（准教授）

テーマ：コンピュータビジョン、ヒューマンコンピュータインタラクション

<https://www.yusuke-sugano.info/ja/>

* 予定は事情により変更になる場合があります。

* 第4回、第5回については、参加企業の皆様のご意向も反映しながら確定します。